

伯耆大山

一七〇九米

アクセス
出雲 → 米子へ
特急で約50分
米子 → 大山寺へ
(登山口)
バスで約30分

大山メモ
DAISEN MEMO

おおやま...と読みたくなけれど「だいせん」と読みます。
日本百名山、そして鳥取県および中国地方の最高峰です。
鳥取県西部の旧国名が伯耆国であったことから伯耆大山、
あるいは伯耆富士と呼ばれ親しまれています。
最高峰の剣ヶ峰は1729m。

一日に出雲観光したかったので終点の出雲で下車しましたが、サンライズ出雲は米子にも停車します。大山登山が目的なら米子で下車でもOK。米子から電車で約45分の境港はゲゲの鬼太郎の作者水木しげる先生の故郷。時間があれば足をのびてみるのもいいかも。

登りはつかれるけど海が見えて気持ちいい

旅の東京駅で列車を待つ非日常感

寝台列車
みんぱう
とゆうか日本では珍らしいかも

サンライズ出雲とは？

現在日本で唯一定期運行する寝台列車、サンライズ出雲・瀬戸。東京駅を旅の21時50分に出発し、早朝岡山で出雲行と瀬戸行に列車は別れ、山陰本線に入り、八百万の神々の集まる出雲へと旅人を運びます。

チケットは乗車日の一ヶ月前から予約可。座席によってはすぐに売り切れるので予約はお早目に！

乗車券+特急券+寝台券が
必要。こみこみで1人2万2000~
3万円くらい。
寝台券の15人1泊1座席
(4ツ寝)ならもっと安いぞ

寝台特急・サンライズ出雲にのって 出雲・米子登山旅行

ゆっくりと列車は動き出し、心も景色も
どんどん日常から離れて行きます。



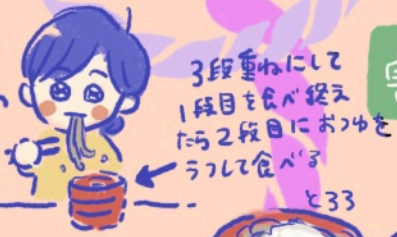
時折通りすぎる深夜の駅のホームに
自分を重ねたりしながら、夜は更けていく...

展望デッキで飲食可
車内に食堂車や売店はないので
(自販機はあります)
車日ゴハンやお酒やおつまみを
買いこんで乗りましょう☆



秘密基地、ほいー

ソロのお部屋
人が一人寝るだけで
いっぱいになるスペース
ですが、窓が広くて
あるので圧迫感はありません



出雲蕎麦
割子三代そば
荒木屋

江戸後期から二百年以上続く老舗です。



味はただのたいやき

特急やくもに乗って
取島県の米子へ
山陰地方の
日本酒の
みくらへ
焼肉でカンバイ
両親と二、三年ぶりに再会。
あ、さりと再会を祝いつつ

出雲大社

神迎の道
稲佐の浜
旧暦十月「神有月」に
神様たちがこの浜から
出雲大社に迎えられます。



夏山登山道

初めての大山登山にオススメコース
登山口から山頂までほぼ一本道なので
安心。ずっと木道の階段が続くので
休憩しながら焦らず登りましょう。
山頂付近は夏はさわやかな風の吹く
高原のお花畑と日本海が見渡せます。

コースタイム 約5.5h~6h
距離 約7.3km



心配してた天気も、
この日は晴れて
とてもラッキーでした



イワカガミ たくさん咲いていた